

# 建設工業新聞

11月26日  
火曜日

発行所 北陸工業新聞社  
本社 〒921-8111  
金沢市若草町2番42号  
電話 (076)241-8361(代)  
支局 福井・富山・新潟

## 表彰式、展示会を開催

### とやま地図作品研究会

日本測量協会

国土地理院北陸地方測量部と日本測量協会北陸支部、富山県測量設計業協会の関係者らで構成するボランティア組織「とやま地図作品研究会」(会長・大西宏治富山大学人文学部教授・人文学部長、事務局「日本測量協会北陸支部内」)は23日、第18回「とやまみんなの地図作品展」の優秀地図作品展示会および表彰式を、富山市婦中町のフューチャーシティ1ファボーレにおいて開催した。

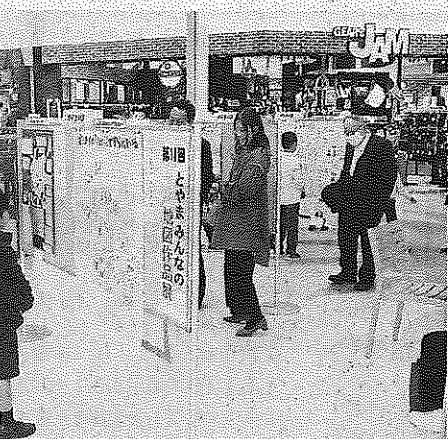
冒頭、主催者を代表し、大西会長が「地図作品の作成では大変な時間を過ごしたと思うが、形として完成し、

満足感が得られたと思ふ。地図は自分の調べたいことを表現し、自他に分かる内容に伝える手段。私が大学で

皆さんの地図は法則を調べる。来年も出展して、その中から法則を探るの大きな役割。皆さんの地図は法則を調べる。来年も出展して、その中から法則を探るの大きな役割。



受賞者と関係者による記念撮影



優秀地図作品の展示会開催状況＝ファボーレ

続いて、審査委員を務めた大西会長のほか、白井宏樹国土地理院北陸地方測量部長、日本測量協会北陸支部の根本悟技術センター長が各部門の受賞者に賞状と記念品をそれぞれ手渡した。

閉会あいさつでは、北陸地方測量部の白井部長が、「今の時代はテレビ、インターネットで様々な情報が得られるが、現場に行き、音や風などを感じ、体験することがやはり大切。父兄の皆様には、子供がいろんな所に出

## 3日から教育記念館でも展示

掛け、経験するサポートをして頂ければ嬉しい」と話した。

展示会は同日から24日まで、ファボーレ2階そらの広場で行われ、家族連れらが力作に見入っていた。また、今回から新たに第2部の展示会を実施。12月3日から24日まで、富山市千歳町の県教育記念館でも受賞作品を見ることが出来る。18回目となる今回

は、小学生から11作品、中学生から12作品の応募があり、審査の結果、小学生の部で5作品、中学生の部で4作品が優秀地図作品に選ばれた。

このうち、7点(小学生5点、中学生2点)は、来年1月4日から2月16日に「地図と測量の科学館」(つくば市)で開かれる「全国児童生徒地図優秀作品展」に出展。さらに今回、とやま地図作品研究会会長賞を受賞した、富山市立堀川小学校1年の近岡和真くんの作品は国土交通大臣賞、文部科学大臣賞の候補作品として推薦することにした。

なお、今作品展の後援は国土地理院、県教育委員会、日本測量協会北陸支部、県測量設計業協会、日本地図センター、北陸工業新聞社など。